

様式第3の2（第8条関係）

事業計画書

（くすのき補助金）

<p>事業の目的 現状の課題 市民(地域)のニーズ 必要性</p>	<p>豊橋には市内外に誇れる多くの財産があります。 しかしながら、市民の豊橋に対する愛着度は80%と高いものの、自慢度は53%と低くなっています。 市民に向けて豊橋の魅力や財産を発信し、市民が魅力や財産を再発見することで、愛着度をさらに高めることに加え、豊橋の自慢度の向上を図り、市民とともに、シビックプライド（郷土愛）を持った街づくりに寄与することを目的とする。</p>																																
<p>事業内容</p>	<p>主な内容 実効性</p>	<p>多くの市民が参画しやすいスポーツイベントを軸に、農業やモノづくりなど豊橋の魅力・財産に触れることができる特産品の販売や、技術を体験するイベント等を掛け合わせて実施する。</p>																															
	<p>スケジュール 実効性</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予定日</th> <th>予定内容</th> <th>予定会場</th> <th>参加者数見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>打合せ</td> <td></td> <td rowspan="8">1000人</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>6月事業チラシ配布</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6/24</td> <td>スポーツを軸にしたイベント開催</td> <td>こども未来館</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>打合せ</td> <td>ここにこ</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>打合せ</td> <td>まちなか広場</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>打合せ</td> <td>etc</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>11月事業チラシ配布</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11/11</td> <td>スポーツを軸にしたイベント開催</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	予定日	予定内容	予定会場	参加者数見込	4月	打合せ		1000人	5月	6月事業チラシ配布		6/24	スポーツを軸にしたイベント開催	こども未来館	7月	打合せ	ここにこ	8月	打合せ	まちなか広場	9月	打合せ	etc	10月	11月事業チラシ配布		11/11	スポーツを軸にしたイベント開催			
	予定日	予定内容	予定会場	参加者数見込																													
	4月	打合せ		1000人																													
	5月	6月事業チラシ配布																															
6/24	スポーツを軸にしたイベント開催	こども未来館																															
7月	打合せ	ここにこ																															
8月	打合せ	まちなか広場																															
9月	打合せ	etc																															
10月	11月事業チラシ配布																																
11/11	スポーツを軸にしたイベント開催																																
<p>実施体制① (実施メンバー) 実効性</p>	<p>23名</p>																																
<p>実施体制② (団体の特性) 専門性</p>	<p>豊橋商工会議所青年部は商工会議所事業の活性化と地区内における産業、経済の振興を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資する団体。</p>																																
<p>日新しさ ユニークさ 先駆性</p>	<p>豊橋の経済の最前線で活動する青年経済人が参画・運営することで、豊橋の今及び本物に触れる機会が創出される。</p>																																
<p>市民(地域)への効果 公益性</p>	<p>豊橋の魅力や財産の本物に触れる体験を通じ、特産品やモノづくりの技術に対する愛着度が増すとともに、消費体験による満足を通じて市外の方へPRするなど、自慢度が向上することが期待される。また、最前線の特産品や技術が混ざり合うことによる新たな価値の創出や環境が生まれ、街の活性化が期待できる。</p>																																
<p>今後の取組 継続性</p>	<p>イベントを継続し、既存の財産と新たに生まれる財産、愛着、自慢度の向上により市民の声が加わりブラッシュアップされる財産。創造と進化、改善と循環を繰り返すことでシビックプライドを持った街づくりを推進していきます。</p>																																